

「健康経営[®]」のすすめ

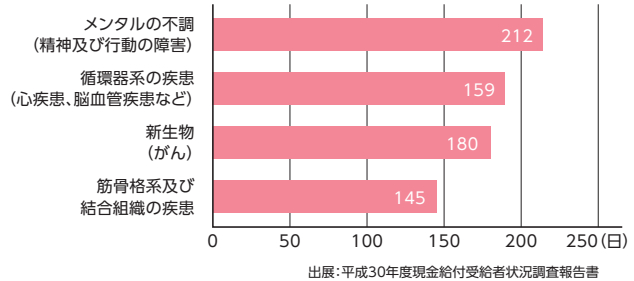
※「健康経営[®]」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

従業員の健康増進が重要な経営課題に!

従業員の高齢化や労働人口の減少、生活習慣病の増加など、社会環境の変化により、従業員の健康が個人だけでなく、会社にとっても重要になってきています。

- ・体調不良によるモチベーションや生産性の低下
- ・心身の病気による欠勤
- ・医療費の増加による健康保険料の負担増
- ・人材不足、定着率悪化
- ・労働災害の発生

■傷病別休業日数



会社が従業員の健康を守る時代です!

会社を安定的に成長させていくために、経営者並びに会社が積極的に従業員の健康づくりに取り組む「健康経営」が重要になっています。

健康づくりに取り組む環境が会社に定着することで、組織の活性化や生産性向上などの効果が期待されます。

健康経営とは

従業員の健康を重要な経営資源と捉え、健康づくりの取り組みを投資として戦略的に実践していく経営スタイルのこと。



■健康経営のメリット

生産性向上

- ・モチベーションの向上
- ・欠勤の減少
- ・業務効率の向上

負担軽減

- ・医療費の削減
- ・健康保険料負担の軽減

リスクマネジメント

- ・労災発生の防止
- ・事故発生の予防

イメージアップ

- ・離職率の低下
- ・企業ブランド価値の向上

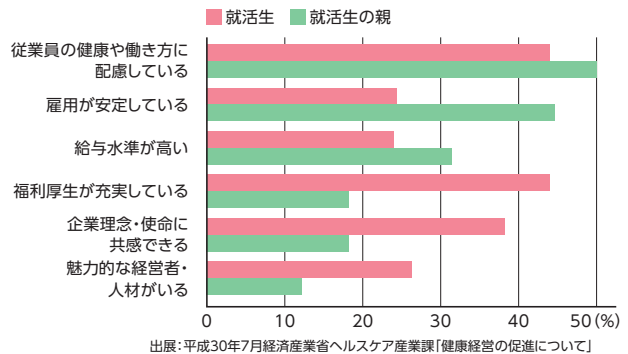
選ばれるのは「従業員を大切にしている会社」

新卒者の就職活動も働く環境を重視した考え方が主流となっています。

従業員の健康や働き方への配慮は、今いる従業員を守るだけでなく、新たな人材獲得にもつながります。

就活生: 将来どのような企業に就職したいか
親: どのような企業に就職させたいか

※3つまで回答



健康づくりの取り組みを実践するために福岡県と協会けんぽ福岡支部がサポートいたします。
まずは、「ふくおか健康づくり団体・事業所宣言」に登録し、事業主様による健康宣言から始めましょう。

